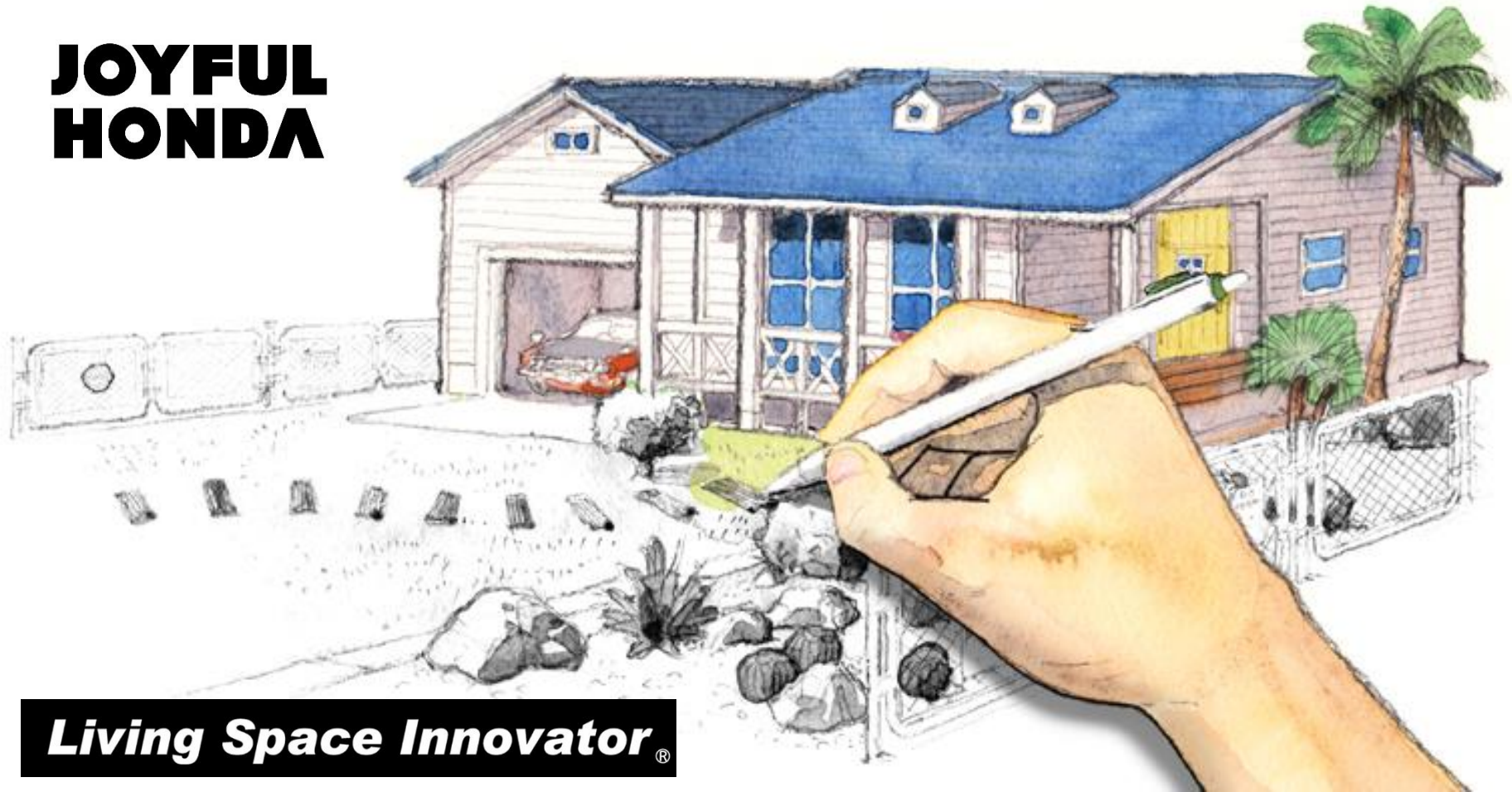


# JOYFUL HONDA



**Living Space Innovator<sup>®</sup>**

## 株式会社ジョイフル本田（証券コード3191）

2021年5月6日

# 目次

**1. 21/6期 3Q 決算内容**

2. 21/6期 3Q トピックス

3. 付属資料(会社概要)

# 3Q決算のポイント

## 1) 上期に引き続き上場来最高益を更新

- 営業利益率は上期と変わらず8.5%を堅持
- 対通期予想はトップラインからボトムラインまで順調に進捗

## 2) 収益構造改革が奏功

- コロナ特需の反動減(3Q)もMD強化で「新たな必需」取り込み増大
- DXによるマーケティングやIT活用によるオペレーション合理化推進
- 本部管理機能の統合・スリム化を推進

## 3) 潜在マーケットの開拓・深耕推進

- 今期2店舗目となるプロショップ3号店を出店
- アライアンス等による既存業態を超えた成長を志向

# 3期推移(損益計算書) 3Q累計

- 増益率が続伸(営業利益、特殊要因のなかった19/6期比で、上期137%⇒3Q累計147%)
- 収益構造改革推進で売上高総利益率の改善と販管費の削減を継続

単位:百万円、%、( )内は売上高比率、百万円未満切り捨て、小数点以下第2位四捨五入

実質 業績比較	19/6期	20/6期	21/6期	19/6期比		20/6期比		通期 予想	通期予想 進捗率
				金額	%	金額	%		
売上高	108,128 (100.0%)	109,967 (100.0%)	98,090 (100.0%)	▲10,037	90.7%	▲11,876	89.2%	132,200 (100.0%)	74.2%
売上総利益	29,315 (27.1%)	30,418 (27.7%)	30,547 (31.1%)	+1,231	104.2%	+128	100.4%	41,100 (31.1%)	74.3%
営業収入	4,016 (3.7%)	4,025 (3.7%)	4,043 (4.1%)	+27	100.7%	+18	100.5%	5,400 (4.1%)	74.9%
営業総利益	33,332 (30.8%)	34,444 (31.3%)	34,591 (35.3%)	+1,259	103.8%	+147	100.4%	46,500 (35.2%)	74.4%
販管費	27,657 (25.6%)	27,124 (24.7%)	26,269 (26.8%)	▲1,387	95.0%	▲854	96.8%	35,500 (26.9%)	74.0%
営業利益	5,674 (5.2%)	7,319 (6.7%)	8,321 (8.5%)	+2,646	146.6%	+1,002	113.7%	11,000 (8.3%)	75.6%
経常利益	6,611 (6.1%)	8,188 (7.4%)	9,307 (9.5%)	+2,696	140.8%	+1,118	113.7%	11,900 (9.0%)	78.2%
四半期(当期) 純利益	2,636 (2.4%)	▲584 (-%)	6,309 (6.4%)	+3,673	239.3%	+6,894	-%	7,900 (6.0%)	79.9%
売上高 (G・灯油除く)	97,390	100,148	98,090	+700	100.7%	▲2,057	97.9%	132,200	74.2%

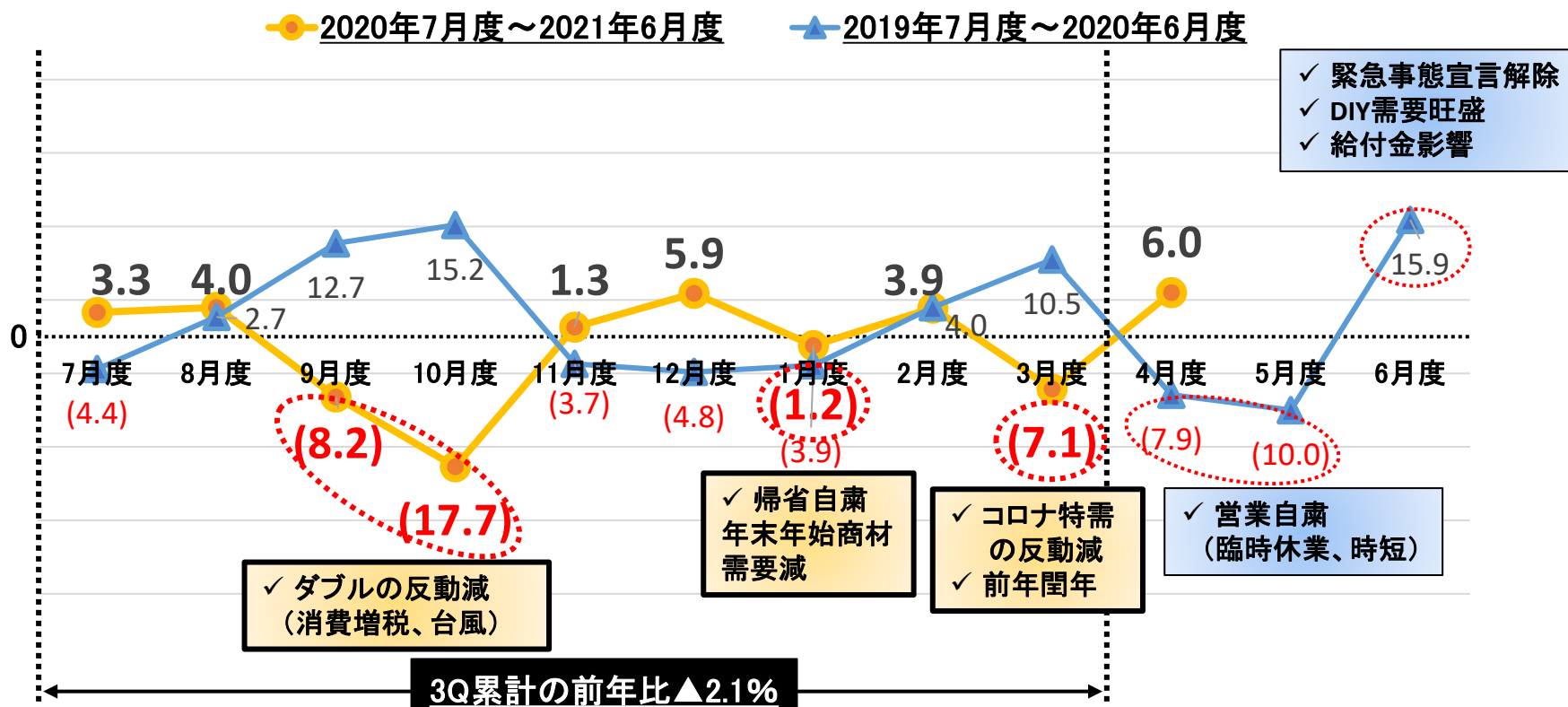
※21/6期より非連結決算へ移行、実質比較のため19/6期、20/6期の数値を21/6期ベースで算出(2期分は決算短信の数値とは異なる)

# 売上高月次推移(全店、ガソリン・灯油除く)

- 「新たな必需」を取り込みHC本来の商品が一貫して好調を継続
- 反動減は想定内で需要は底堅く推移

単位:%

## 前年同月比(20日締)



※公表のとおり、2020年3月度までは5社連結ベース、それ以降は実質比較ベースの前年同月比

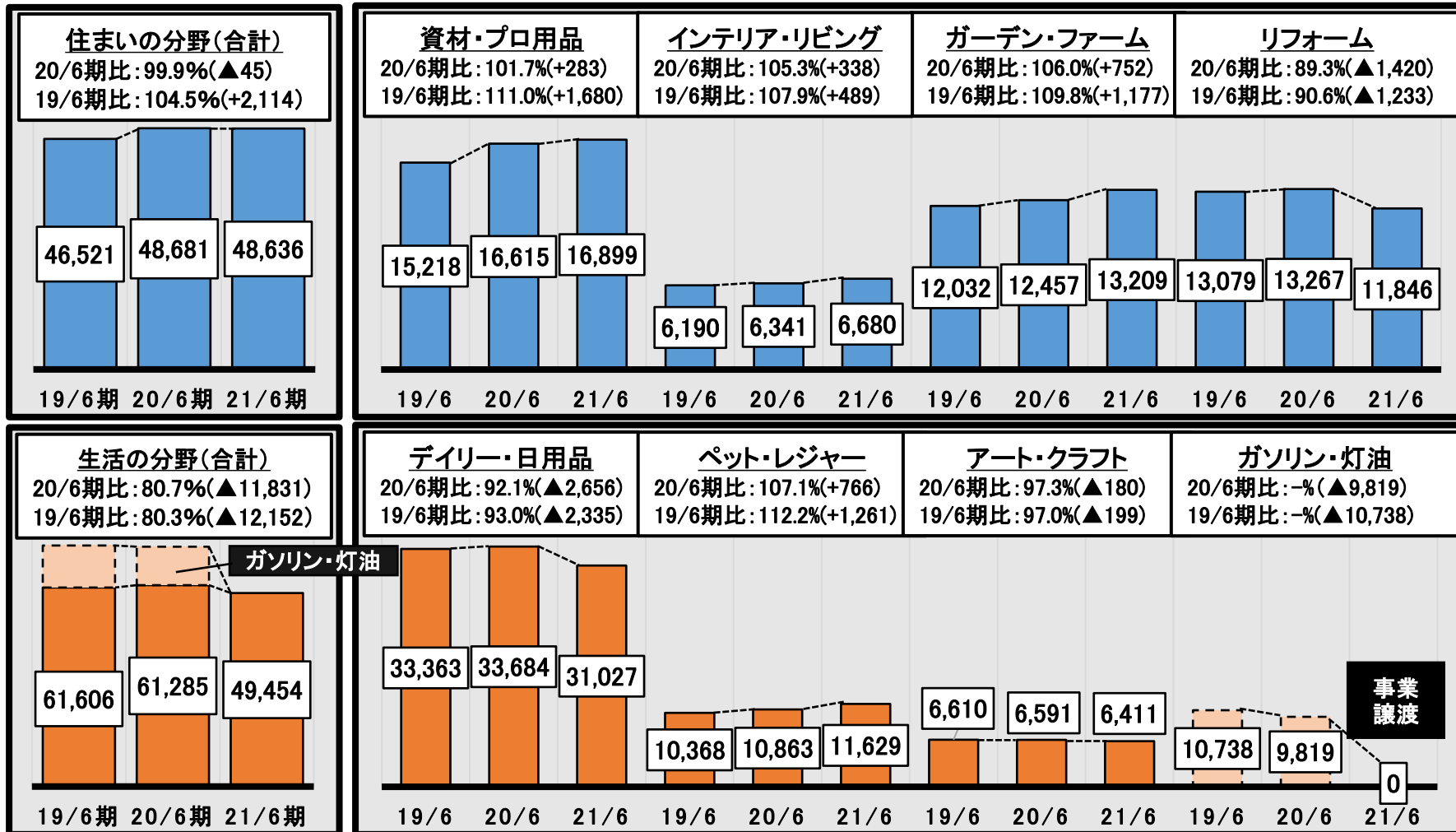
※今期も営業時間の1時間短縮は継続(単純時間換算で1ヶ月あたり▲約3日分)、一部店舗では資材館の早朝営業を再開

# 商品グループ別売上高 (3Q累計)

- (住まい)特殊要因のなかった19/6期比で21億円の増収、DIY・ガーデン好調
- (生活)ペット・レジャー好調、日用品は反動減も利益は前期並みを確保

※コメント欄の金額(億円)は千万円単位を四捨五入、以降の頁も同じ

単位:百万円



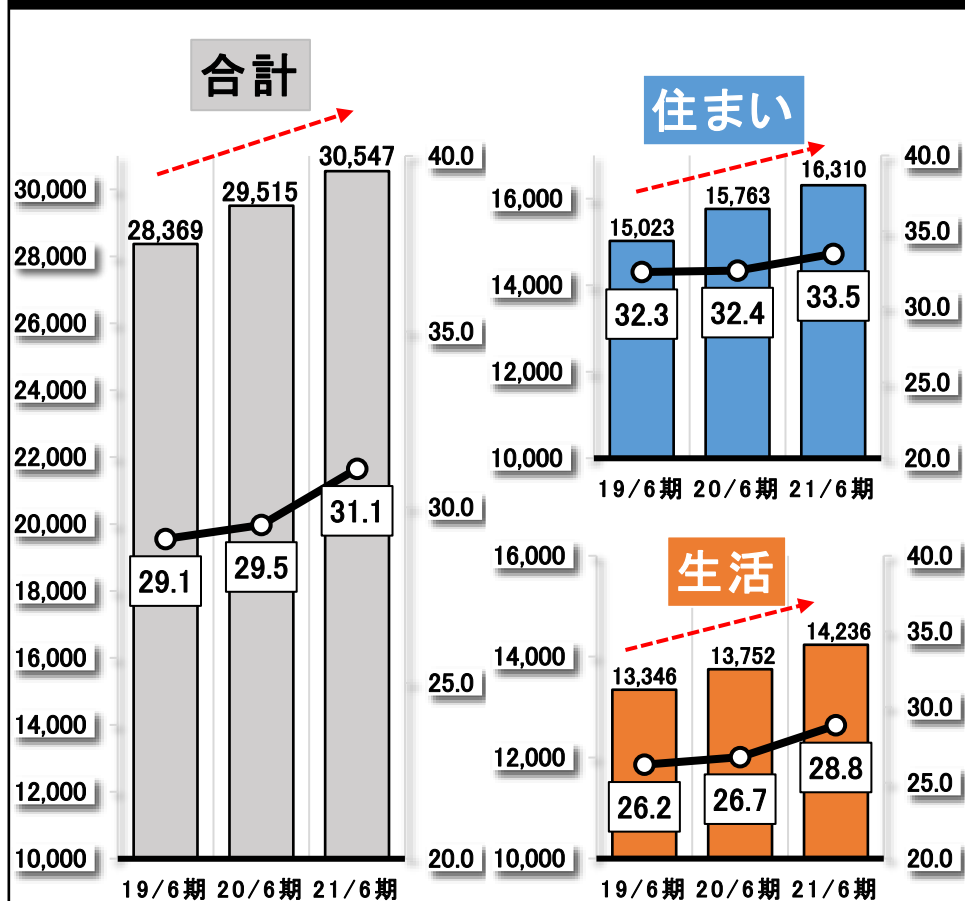
事業譲渡

0

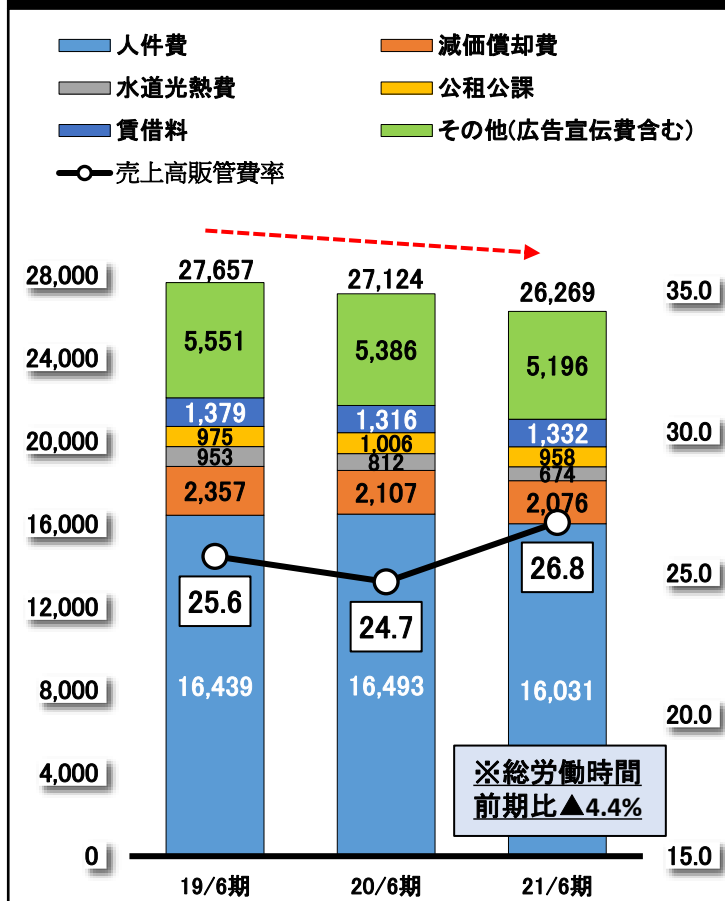
# 売上総利益、販管費 (3Q累計)

- 高付加価値商品投入と推奨販売強化、住まい・生活両分野で売上総利益伸長
- 業務効率化で人件費、デジタルシフトで広告宣伝費の削減を継続

## 売上総利益(ガソリン・灯油除く) (百万円、%)



## 販管費 (百万円、%)



# 設備投資及び減価償却費、キャッシュフロー (3Q累計)

## 1. 設備投資及び減価償却費

単位:百万円

	実績			コメント	通期予想
	19/6期	20/6期	21/6期		21/6期
設備投資	2,380	1,492	1,167	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT投資(会計パッケージ、デジタルサイネージ、モバイル発注システム等導入)</li> <li>・暑さ対策(空調設備増設)</li> <li>・テナントエリア改装、建替え(ニューポートひたちなか店での大規模リニューアル等)</li> </ul>	3,310
減価償却費	2,357	2,107	2,076	<ul style="list-style-type: none"> <li>・減価償却費は漸減</li> </ul>	2,870

## 2. キャッシュフロー

単位:百万円

	19/6期	20/6期	21/6期	主な内訳(単位:億円)
営業活動によるCF	9,126	9,210	6,844	<ul style="list-style-type: none"> <li>・税引前四半期純利益+90</li> <li>・法人税等の支払▲39、減価償却費+19</li> </ul>
投資活動によるCF	▲5,701	3,664	2,428	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資有価証券の売却収入+29</li> <li>・有形固定資産の取得支出▲12</li> </ul>
財務活動によるCF	4,982	▲5,867	▲5,727	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期借入金の返済支出▲33</li> <li>・配当金の支払▲23</li> </ul>
現金及び現金同等物の増減額	8,407	7,007	3,545	上記CFの合計
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,170	34,104	41,420	現金及び現金同等物の増加分を反映



# 貸借対照表

単位:百万円

	20/6期 3Q末 A	20/6期 期末 B	21/6期 3Q末 C	前年 同期末比 C-A	前期末比 C-B	コメント (対前期比)	
資産の部	流動資産	55,529	57,996	60,987	+5,457	+2,990	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ関連商品の積極展開も、在庫コントロールにより、前年同期末比で商品在庫削減</li> <li>・投資有価証券の売却で固定資産が減少</li> </ul>
	現金及び預金	35,133	38,906	41,458	+6,324	+2,551	
	売掛金	3,134	3,059	3,092	▲41	+32	
	商品 ※1	16,159	14,527	15,349	▲809	+821	
	固定資産	99,535	99,769	95,438	▲4,097	▲4,331	
	資産合計	155,065	157,766	156,425	+1,359	▲1,341	
負債・純資産の部	流動負債	22,398	21,717	19,543	▲2,855	▲2,173	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期借入金の約定返済で固定負債が減少</li> <li>・配当指標の株主資本は増加</li> </ul>
	買掛金	9,279	7,356	7,379	▲1,899	+23	
	短期借入金	0	0	0	0	0	
	1年内返済予定の長期借入金	4,401	4,397	4,397	▲4	0	
	固定負債	30,743	29,831	26,751	▲3,992	▲3,079	
	長期借入金	21,836	20,741	17,443	▲4,393	▲3,297	
	負債合計	53,141	51,548	46,294	▲6,847	▲5,253	
	株主資本合計	101,640	104,859	108,872	+7,232	+4,013	
	純資産合計	101,923	106,218	110,130	+8,207	+3,912	
	負債・純資産合計	155,065	157,766	156,425	+1,359	▲1,341	

※1 商品には、仕掛品、未成工事支出金、未着品、原材料及び貯蔵品を含む。

# 目次

1. 21/6期 3Q 決算内容
- 2. 21/6期 3Q トピックス**
3. 付属資料(会社概要)

# 3Q～ トピックス (潜在マーケットの開拓・深耕)

- 非連結子会社2社の株式を譲渡
- 譲渡先とのアライアンス等で新たな付加価値創出へ



(株)ジョイフルアスレティッククラブ(計4店舗)の株式67.0%を、(株)THINK フィットネスへ譲渡(2021年3月)

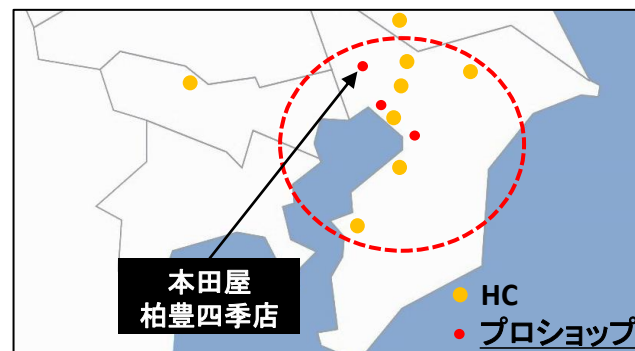


(株)ジョイフル車検・タイヤセンター(計6店舗)の全株式を、(株)オートボックスセブンへ譲渡(2021年4月)

- プロショップの出店を加速、プロマーケット深耕
- HCとの地域ドミナント化推進



本木屋 柏豊四季店(千葉県柏市、2021年3月オープン)  
工具・金物・作業服のプロショップの3号店、今期2店舗目



HCマーケットシェアの高い地域でのドミナント化、  
千葉県のマーケットシェア約2割

(※(株)日本ホームセンター研究所「ホームセンター経営統計2020年版」より)

# 目次

1. 21/6期 3Q 決算内容
2. 21/6期 3Q トピックス
- 3. 付属資料(会社概要)**

# 会社概要

## 株式会社ジョイフル本田 (証券コード3191)

本 社	茨城県土浦市富士崎一丁目16番2号
設 立	1975年12月15日
資 本 金	120億円
売 上 高 ※ 1	1,249億円(単体) 注)20/6期(変則決算)
従 業 員 数	4,925名(うち正社員2,105名) 注)20/6期末
代 表 者	細谷 武俊(代表取締役 社長執行役員)
事 業 内 容	➤ 小売り(ホームセンター、ガーデンセンター、ペットセンター、アート・クラフト) ➤ リフォーム(増改築・外構工事)
店 舗 展 開 ※ 2	15店舗、他単独店7店舗
出 店 エ リ ア (H C 数 / 単 独 店 数)	千葉県(6/3)、茨城県(4/2)、群馬県(2/0)、 埼玉県(1/1)、栃木県(1/0)、東京都(1/1)
関 連 会 社 ※ 3	(株)MTJフィットネス(3/1)(店舗数/単独店数)

※1 仮に21/6期と同じ決算対象範囲と仮定すると1,447億円(参考)

※2 関連会社の店舗数は除く

※3 関連会社の店舗(単独店除く)もすべてHC敷地内に帯同出店

# 免責事項

## 将来の見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料は、2021年5月5日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果がある点を確認された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましては、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。